

都市計画法許可申請 添付図書、明示すべき事項 一覧

大規模既存集落内の小規模工場等（開発審査会基準第12号）

知立市建設部建築課

図書の種類	明示すべき事項
申請書	<ul style="list-style-type: none"> 前文は該当するものを□等で囲む 1欄：実測面積（小数第2位まで） 2欄：具体的な用途を記入 3欄：新築の場合は斜線を引く 4欄：「令第36条第1項第3号ホ 　　大規模な既存集落における小規模な工場等」と記入 5欄：特定都市河川浸水被害対策法許可、農地法許可、 　　水路占用許可、道路工事承認等の状況を記入
調査票	・所定様式により関係課等から確認を受けること
■添付資料等	
委任状	<ul style="list-style-type: none"> 委任者の住所、氏名 代理人（受任者）の住所、氏名、電話番号、メールアドレス、 手続にかかる資格等のある者はその申告（建築士、行政書士、建築士事務所登録等） 地名地番・主要用途・工事種別・委任事項 (必要に応じて、「着手」「変更」「制限解除」「完了」等についても言及)
建築理由書	<ul style="list-style-type: none"> 市長あて・日付・申請者記名・自己の業務用・施設用途 建築する理由（施設の必要性、目的、現状、経緯等） 申請地選定理由（申請地に立地する必要性、申請地状況、付近状況等、 申請地を含む大規模集落の状況） <p>■土地建物等の所有がない場合（申請者、申請地の配偶者） ・無資産証明書（知立市分）※知立市で取得した原本を基本とする</p>
事業計画書	<ul style="list-style-type: none"> 日付・申請者記名・事業目的・事業内容 施設の名称、用途、規模・経営者、従業員数・営業品目、規模、取引先 営業開始予定期・営業曜日、営業時間・管理計画 資金計画（営業開始まで、営業時の両方）・収支計画 公害防止対策・資金根拠添付（預金残高証明、借入証明等）
住民票等	<ul style="list-style-type: none"> 申請者が線引き前から大規模集落内に居住していたことが証明できるもの <p>■線引き後大規模集落内で移転している場合・戸籍の付票添付 ※市町村で取得した原本を基本とする（申請日から3か月以内のもの）</p>
資格証明書	■事業上資格が必要な場合・資格証の写または資格証明書
取引先証明書	<ul style="list-style-type: none"> 取引先から申請者あて・日付・申請地の所在・施設の名称 取引品目、数量等
所有地申告書	<ul style="list-style-type: none"> 一覧表として利用状況を記述・位置図を添付 土地所有状況のわかる資料を添付（名寄、課税証明等）
土地登記簿謄本	※法務局で取得した原本を基本とする（申請日から3か月以内のもの）
同意を得たことを 証する書類	<ul style="list-style-type: none"> 申請者の住所、氏名 同意事項（土地の所在、地目、面積、権利の種類、同意年月日、権利者の住所、権利者の氏名） <p>※施行の妨げとなる権利者（所有権者）全ての同意 ※建物があれば建物の権利者の同意も必要</p>
誓約書	<ul style="list-style-type: none"> 市長あて・日付・申請者記名 土地の所在、面積・建物用途・「転売」「賃貸」「用途変更」しない旨記入
承認工事等の写し	■承認工事、占用許可等がある場合・承認工事承認書等の写しを添付
その他市長が 必要と認める書類等	<ul style="list-style-type: none"> 排水承諾書等の写しを添付 <p>※その他は個別に相談</p>

■図面等

付近見取図	<ul style="list-style-type: none">・図面名称・方位・縮尺（1/2,500 以上）・申請区域（赤塗）・申請地周辺の公共施設（市発行の 1/2,500 図使用の場合は記入不要）・排水先の河川への経路・市町村界（紫）、名称（黒枠）・市街化区域と市街化調整区域の境界（橙）、名称（赤枠）・設計者記名 <p>※以下は大規模集落関係</p> <ul style="list-style-type: none">・社会生活に係る施設建物の位置、名称・調整区域内の集落として以下のいずれかに該当 (計上建築物の橙色着色と計上番号の記入)<ul style="list-style-type: none">・180 棟以上の建築物の連たん（=大規模集落）・45 棟以上 180 棟未満の建築物の連たんする集落（=小集落）の連続 (小集落間距離 55m 以内)・小集落と大規模集落の連続（小集落と大規模集落間距離 330m 以内） <p>※連たん：建築物の敷地間 55m 以内</p> <ul style="list-style-type: none">・申請地の戸数密度（1ha 当たり 6 棟以上、100m×100m メッシュ 3 個表示）・調査年月日・調査者記名
土地の公図	<ul style="list-style-type: none">・申請区域（赤枠） <p>※法務局で取得した原本を基本とする（申請日から 3 か月以内のもの）</p> <p>※申請地隣接地が字界となる場合は対側の図面も添付</p>
実測図	<ul style="list-style-type: none">・図面名称・縮尺・作成者記名 <p>※図上求積可</p>
敷地現況図 排水施設計画平面図	<ul style="list-style-type: none">・図面名称・方位・縮尺（1/200 以上）・申請区域（赤枠）・敷地の境界、寸法・敷地、隣地、道路、水路等の高さ・擁壁等の位置、仕様・建築基準法の道路の種類、幅員（2 か所）・建築物の位置（寄寸法）、用途、出入口位置・排水施設の位置、種類、材料、形状、内法寸法、勾配、排水方向・敷地内雨水排水方向・放流位置・放流先名称・占用許可、承認工事等の区域、許可等日付、許可等番号・設計者記名
排水施設構造図	<ul style="list-style-type: none">・図面名称・縮尺（1/50 以上）・最終排水樹、排水先の構造詳細図（勾配、管種、泥溜め深さ等）・設計者記名
建物各階平面図	<ul style="list-style-type: none">・図面名称・方位・縮尺（1/200 以上）・面積表・主要寸法・各室の用途・設計者記名 <p>※物置等付属建築物も添付</p>
建物立面図	<ul style="list-style-type: none">・図面名称・縮尺（1/200 以上）・最高の高さ・最高の軒の高さ・2 面以上・設計者記名 <p>※物置等付属建築物も添付</p>

■注記

- ・土地の一部申請は不可。
- ・申請に際して作成した図は、作成者の記名をすること。（押印は不要）
- ・副本は、申請書を除き、正本の写しで可。
- ・当添付図書等一覧では、建築許可（法第 43 条許可）の場合において記載している。
開発許可（法第 29 条許可）の場合は、開発の添付書類等も参照すること。